

# ながわ

那珂川町郷土史研究会

探訪 85

## 裂田溝12

## 山田公民館周辺

翁の業績を後世に伝えるために明治21年(1888)山田村の人たちによって建てられたものです。

善蔵翁は貞享元年(1684)山田で生まれ、78歳で亡くなるまで、ハゼの研究と栽培に一生を捧げた農学者で、延享4年(1747)に「窮民夜光之珠」というハゼの栽培書を残しています。ハゼの実後は後に黒田藩の財政を立て直す重要な産物となりました。

その横には山田公民館前の広場があり、幹回り5.3m、高さ26m程の大イチョウがそびえたっています。イチョウは樹齢500年とも言われ、枝ぶりがよく、秋の黄色く色づいた姿は観衆の目を奪う見事なもので、その姿は遠くからも望むことができます。

大イチョウは雌木で毎年たくさん GinNan の実をつけます。多い時には500kgも採れたそうです。山田公民館の前庭には「湯浅先生之碑」が建っています。湯浅先生は黒田藩の藩士でした。明治維新後、



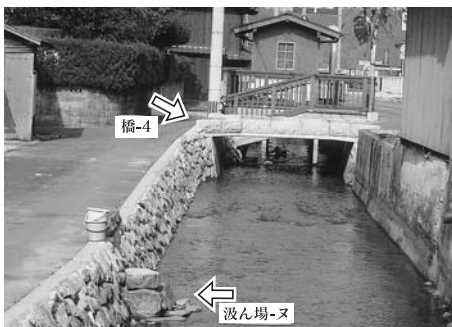
湯浅先生之碑



高橋善蔵の頌徳碑



薬師如来(那珂川八十八ヶ所65番札所)



橋-4



猿田彦



消防記念碑



山田のイチョウ 町指定天然記念物 平成14年4月22日



龍頭山浄光寺

寺山田に住居を構えられ、漢学の私塾を開くと共に28年の永きにわたり、地元の小学校教師として献身されました。

明治35年(1902)私有田を村に寄付され、その基金は青年の夜学費や児童の教材費に当てられ、多くの人が恩恵を受けています。

この碑は湯浅先生の遺徳を偲んで昭和50年(1975)山田区が建てた顕彰碑です。西側の広場には那珂川八十八ヶ所65番札所「薬師如来」「猿田彦」「消防記念碑」などがあります。この一帯は、国道385号に歩道が設置されるために近々移築される予定です。

昨年、町教育委員会が「山田周辺の文化財マップ」の案内板をこの広場に設置しました。案内板設置後、ここを起点に周辺を散策される人

### コースメモ

18. 汲ん場 - ヌ

19. 排水路

20. 橋 - 4

次号へ

21. 汲ん場 - ル

### 史跡メモ

山田公民館周辺

龍頭山浄光寺

高橋善蔵の頌徳碑

湯浅先生之碑

山田のイチョウ

(町指定天然記念物)

薬師如来

(那珂川新四国65番札所)

猿田彦

消防記念碑